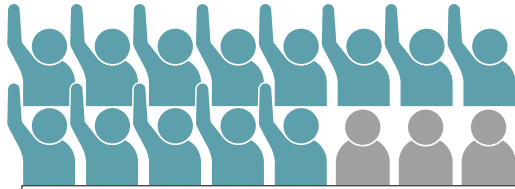


## 一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて町に考えを聞きます。

今回の一般質問で、あなたの生活に関わる内容はありますか？



16人中13人が登壇

# 町政を問う！

## 一般質問

12月5日・6日

▶ YouTubeにて議会映像 配信中！



各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込むと、その議員の一般質問の様子を動画でご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください！

## CONTENTS

### 子育て・教育

- ・9月からスタートしたひがしうら地域クラブについて  
前田 明弘 P7
- ・東浦町独自の子育て支援の取り組みについて  
秋葉富士子 P9
- ・低出生体重児支援について 赤川 操恵 P10
- ・だれ一人取り残さない(インクルーシブ)教育に向け、早期発見と支援の充実を 杉下久仁子 P11
- ・学校内科健康診断での上半身脱衣の中止を  
杉下久仁子 P11
- ・子どもを育む支援体制のさらなる充実について  
間瀬 宗則 P12
- ・発達性読み書き障がい(ディスレクシア)について  
間瀬 宗則 P12

### まちづくり

- ・愛知県への建設事業に関わる要望書の提出について  
三浦 雄二 P8
- ・ウェルネスバレー構想の今後について  
森 靖広 P10
- ・東浦町公共施設再配置計画(案)を問う  
長坂 知泰 P13

### くらし

- ・東浦町のゴミ分別収集等ゴミ減量化について  
大川 晃 P7
- ・資源ごみの分別について 秋葉富士子 P9
- ・野良猫に餌あげるなら、飼ってあげて！  
間瀬 元明 P11

### 安全・安心

- ・東浦町内の井戸水への有機フッ素化合物(PFAS)含有の有無と町が所有する施設のPCBやアスベストの保有状況について 大川 晃 P7
- ・AED(自動体外式除細動器)について  
赤川 操恵 P10
- ・交通事故・犯罪のないまちを目指した取り組みについて  
森 靖広 P10
- ・犯罪・事故抑止の防犯カメラを！  
間瀬 元明 P11
- ・防災・減災の取り組みを問う 山田 眞悟 P12

### 健康・福祉

- ・東浦町の地域福祉における高齢者福祉施策の取り組みについて  
久松 純志 P9
- ・喫煙場所の必要性は？ 間瀬 元明 P11
- ・合理的配慮の実施状況と今後の取り組みは  
杉下久仁子 P11

### 町長の方針

- ・日高新東浦町長の「この町をどうする？」の考えについて伺う。  
山下 享司 P8
- ・東浦町をアップデートについて  
三浦 雄二 P8
- ・待ち遠しい新町長の政策発表  
山田 眞悟 P12

### その他

- ・町職員の男性育児休暇の取得について伺う。  
前田 明弘 P7
- ・PTAのあり方を問う  
長坂 知泰 P13

## Q 家庭系ごみ排出量の県内順位は

### A 54自治体中12位

**Q** アダプトプログラム<sup>①</sup>やボランティア活動で収集したごみは家庭系ごみの重量に加算されるのか。

**A** 加算している。

**Q** 雑草や樹木の剪定ごみをクリーンセンターに直接持ち込んだ時の利用料金の補助を提案するが見解は。

**A** 公平性の観点から、ごみの排出者において行うべきものと考えており、使用料の補助を行う考えはない。

**Q** 区や自治体に清掃を委託している公園のごみの処理方法は。

**A** 公園等から発生したごみは事業系ごみに該当するため、直接、東部知多クリーンセンターに搬入し処理する。

**PFAS<sup>②</sup>、PCB<sup>③</sup>やアスベストの保有状況について**

**Q** 飲料とされている井戸水の水质について把握しているか。

**A** 町として井戸の件数や使用状況、

PFAS含有の有無について把握していない。

**Q** 町内公共施設のPCBの保有は。

**A** 低濃度PCBを含む可能性のある電気機器が設置されている施設があるため、分析調査を行い、取り替え等を判断。

**Q** 町内公共施設でのアスベストの使用状況は。

**A** 2カ所のコミュニティセンターでアスベストの使用が認められた。令和6年度にアスベスト除去工事を実施予定。



▲井戸水の水質検査

おおかわ あきら  
大川 晃  
議員

## Q ひがしうら地域のクラブについて

### A スポーツ環境が構築される

**Q** 現在の活動状況は。

**A** 11月19日現在、会員数は81人、指導者51人でサッカー、バスケットボール、ハンドボール、剣道、柔道の5つのクラブを実施している。

各クラブの活動回数はサッカー6回、バスケットボール9回、ハンドボール10回、剣道7回、柔道7回の活動を実施し、延べ331人の会員が参加している。9月から11月は、学校行事や部活動の大会、テスト週間等が重なることも多く、参加者の変動はあったが、毎週50人程度が参加している。

**Q** 部活動を地域移行したことで生徒の体力は今後向上するのか。

**A** スポーツ分野では、地域クラブや既存のスポーツ団体等を含めた地域で生徒がスポーツに触れられる機会を拡大しつつ、学校現場では削減された労働時間の一部を体育授業改革等に充てていく等、地域と学校が連携を図ることで体力は向上していくと考えている。

新体力テストの結果からも、本町は知多管内では高い水準を保っているが、年々結果が低下傾向にあった。今年度は前年度と比較すると向上傾向であり、地域と学校の連携が体力向上につながっていると感じる。

**一町職員の男性育児休暇の取得は**

**Q** 本町の産後・パパ育児の取得状況は。

**A** 本町の男性職員で、子の出生から8週間以内に育児休業を取得した人数は6人。前年度の育児休業取得率は63.6%である。



▲ハンドボールは東浦中学校で実施

まえだ あきひろ  
前田 明弘  
議員

①アダプトプログラム…住民と行政が協働で進める清掃活動をベースとしたまち美化プログラム。②PFAS…有機フッ素化合物の総称。界面活性剤等で使用されるが、自然界で分解されにくく、健康や動植物の生息・生育に影響を及ぼす可能性がある。③PCB…電気機器の絶縁油等に使われていたが、毒性があり、製造や新たな使用は禁止されている。

### Q 带状疱疹ワクチンの補助金を



やました きょうじ  
山下 享司  
議員



A 実施に向け検討を進めている

会派の

令和6年度予算要望事項の推進を

Q 予防接種は带状疱疹を発症しないための選択技のひとつ。予防接種費に対して補助を出す考えは。

A 接種費用の助成について、対象者や接種体制、助成額等、実施に向けた検討を進めている。

Q 東浦中学校の中央部への移転を。

A 東浦文化広場へ移転・複合化するにより、学区の再編ではなく、学区の中央部付近に配置することで、生徒の平均通学距離が約500m短縮でき、水害リスクも回避できる。大胆な施設建築を行い、心豊かな生徒が育つ学校にしていきたい。

Q 防犯資器材購入費の補助および特殊詐欺対策を施された電話機器

等の購入費補助を。

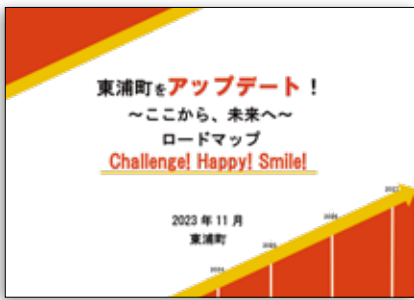
A 県自主防犯活動促進事業費補助金を活用し、6年度に特殊詐欺対策機器購入の補助制度を検討している。

市制移行について

Q 人口5万人を達成するため、どのような事業展開をしていくのか。

A 人口減少を傍観しているわけではなく、人口減少に歯止めをかける子育て施策の推進や雇用の創出、定住の促進等、まちの魅力を創出するための取り組みを進める。

結果として、国勢調査で人口5万人の要件を満たした場合、市制施行に向けて市内で検討を始め、メリット・デメリット等整理した上で発信し、住民の皆さんの考えを聞きながら、未来の「東浦」がどうあるべきかを徹底的に議論していきたい。



▲町長の政策ロードマップ

### Q 東浦町をアップグレードについて



みうら ゆうじ  
三浦 雄二  
議員



A 8つの柱の指針でおいなう

8つの柱の具体的な考えは

Q 未来を創る子どもたちへの投資を惜しまず、グローバルな視点を踏まえた教育の充実を。

A 担任と外国語指導助手によるティーム・ティーチング<sup>①</sup>の授業を拡充させ、外国語教育の充実を図る。同時に海外都市と国際交流の提携を進め、提携先の子ども同士の「オンライン国際交流」を検討する。

Q 防災・減災体制の強化を図るとともに災害発生時に中心的な役割を担う地域コミュニティの強化は。

A 地域コミュニティや自主防災組織の自立・活性化は大きな課題のひとつで、引き続き各自主防災組織ごとの地区防災計画の作成や自主防災会活動事業補助金を活用した自立・活性化の促進、防災リーダーの育成、講座の実施を推進しながら、地域全体の防災意識の向上につなげる。

Q 町には、これから20年間まちに住む人、まちで活動する人等、誰

もがイメージできる「第6次東浦町総合計画」を策定しているが8つの柱との整合性は。

A 政策指針について、構成や重点、政策区分は総合計画の方向性としてはおおむね矛盾するものではない。

愛知県へ建設事業の要望書提出

Q 東浦町として今回の要望書の提出を踏まえて愛知県にどのような働きかけをするのか。

A 地元調整や用地交渉への同行等、積極的にかかわり県と連携して各種事業の促進に取り組む。



語句説明

①ティーム・ティーチング…複数の教員が役割を分担し、協力しながら指導計画を立て指導する方式



## Q 地域福祉の 高齢者福祉施策は



ひさまつ ただし  
久松 純志  
議員



### A 活躍の場と多様な交流の機会

**Q** 本町の高齢者(65歳以上)の人口・世帯数・就業者の現状は。

**A** 人口は1万2920人(令和5年3月末)、世帯数は4492世帯(令和2年国勢調査)、就業者は約3300人と年々増加傾向にある。

**Q** 居場所づくりや生きがい活動、地域貢献活動等の社会参加が促進される取り組みは。

**A** 誰もが役割を持ち、地域で活躍できる場、気軽に集える交流の場づくりを推進。就労的活動支援コーディネーターを配置し、役割がある形での高齢者の社会参加等を促進している。

**Q** 高齢者に対する生活上の相談体制は。

**A** 重層的な支援体制整備事業の実施により、複雑化・複合化する困りごとを縦割りにすることなく、世帯の困りごとを丸ごと受け止め、相談支援の充実を図っている。

**Q** 一般介護予防事業制度の利用状況と周知方法は。

**A** 「ゆっくりゆっくりウオーキング・健康体操教室」「生き生き100歳体操教室」「筋力トレーニング教室」等実施、ほとんどの教室で定員数の約8割から9割の参加率。各地区で実施する健康相談や健康指導時等で利用促進を図っている。

**Q** 住民の健康増進に対する町の取り組みは。

**A** 行政のみならず、民間企業を含め町全体で健康増進事業や介護予防事業を進めている。

## Q 病児病後児保育の 利用料減免を



あきば ふじこ  
秋葉 富士子  
議員



### A 対象範囲、財源等含め検討

**Q** 多子世帯・ひとり親世帯への病児・病後児保育の利用料減免を提案するが、見解は。

**A** 町内民間保育所も病児・病後児保育を行い、利用料に選択肢もある。受益者負担の考え、対象範囲の精査、財源等も含めて検討したい。

**Q** ブックスタート事業に「パーソナル知育絵本」の導入を提案するが、見解は。

**A** 1冊しかない絵本という価値はあるが、NPO法人ブックスタートが推奨する絵本には選ばれていない

こと等から、配付する絵本としてはふさわしくないと考えている。

**資源ごみの分別**

**Q** 「製品プラスチック」の回収は役場資源ステーションのみだが、回収場所を増やすことへの見解は。

**A** 今年1月中旬から3月末の森岡地区の資源ごみの拠点回収<sup>①</sup>を森岡コミュニティセンターで試行的に行う。この実証事業で得られた成果や課題をもとに、今後の資源ごみの拠点回収の在り方等について検討を進めていきたい。

**Q** 廃食用油回収の重要性等の情報を住民に周知し、回収を推進することについて見解は。

**A** 廃食用油はSAF<sup>②</sup>としてもリサイクルが可能であり、カーボンニュートラル等に寄与すると認識している。住民の皆さんにより一層回収に協力してもらえよう、周知啓発の充実を図る。



©KOMEITO  
▲東浦町独自の子育て支援を

① 拠点回収…町が公共施設に回収場所を設置し、ごみの回収をすること  
② SAF (Sustainable Aviation Fuel)…循環型の原料で製造された持続可能な航空燃料

### Q AEDボックスに 三角巾配備を



あかがわ みさえ  
赤川 操恵  
議員



### A プライバシー配慮で導入を検討

**Q** 町内のAED設置場所は。  
**A** 町公共施設での主な設置場所はコミュニティセンター、保育園、児童館、小中学校、老人憩の家、保健センター、体育館、図書館等で60台設置・管理している。

**A** 中学2年生の保健体育科で、応急手当の基本や心肺蘇生法を学習。校内のAED設置場所や仕組みについて理解する取り組みを進めている。

**Q** 交通事故の未然防止策として町内危険箇所の洗い出しや、デジタルツールを導入する計画はないか。  
**A** 半田警察署から提供される交通事故データを統合型GISに登録することで、交通事故発生地点を庁内で共有している。今後は住民に対し交通事故マップ等を示せるよう検討する。

**Q** より社会に普及させていくための方法、施策は何か必要か何う。  
**A** 6次産業、有機農業が注目され健康交流ゾーンを中心とした「食と農をどのように活かしていくか」検討を進めている。

### Q 防犯対策として 補助金の検討は



もり しろ  
もり森 やすひろ  
靖広  
議員



### A 特殊詐欺対策補助金を検討中

**Q** 設置場所の地図があるか何う。  
**A** 町ホームページでは現在「公共施設のAEDマップ」として設置場所が地図上で確認できる。

**Q** 低出生体重児支援について  
**A** リトルベビーハンドブック<sup>①</sup>を作成すべきと考えるが見解を伺う。  
**A** 愛知県で「あいちリトルベビーハンドブック」を作成し、医療機関と連携して交付を進めているので本町独自の作成はしない。

**Q** 交通安全未然防止策として「ゾーン30」を導入する際の課題は何か何う。  
**A** 課題は、指定ゾーン内の対象区域住民の合意が必要になること。解決策として区域住民や自治会等の理解を得るため、ゾーン30導入によるメリット、デメリットを明確にする。

**Q** ウェルネスバレー構想の今後は  
**Q** 県内2番目「STATION Ai」パートナー拠点<sup>②</sup>の位置づけは。  
**A** 日本最大のスタートアップ支援拠点の力を借り、企業と行政が共に地域課題を解決していく仕組みづくりを推進する。



▲ AED (自動体外除細動器)

**Q** 中学生にAED使用や救命に対する理解を促す取り組みを。

**Q** 電子母子手帳の導入の可能性について何う。  
**A** 導入済みの自治体からの情報を収集するとともに、より利便性の高い電子母子手帳が導入できるよう検討を進めている。

**Q** 東浦町安全なまちづくり条例で町の責務で特に定着させたことは。  
**A** 防犯意識の高揚を図るための啓発。自主的な防犯活動に対する指導および支援。犯罪の防止を目的とした環境整備。

**Q** 本町オリジナルの命名書の作成を提案するが見解を伺う。  
**A** 町からのお祝いの気持ちを伝えるものとなるので他市町を参考にしながら作成を検討していく。

**Q** 東浦町安全なまちづくり条例で町の責務で特に定着させたことは。  
**A** 防犯意識の高揚を図るための啓発。自主的な防犯活動に対する指導および支援。犯罪の防止を目的とした環境整備。



▲令和6年秋開業予定のスタートアップ支援拠点

①リトルベビーハンドブック…低出生体重児のための母子手帳のサブブック。赤ちゃんの細かい発達ステップを記載できる。  
②STATION Aiパートナー拠点…新規事業分野でビジネスを始める企業を愛知県から作り育て大きくしていく中核支援拠点(STATION Ai)と相互に連携・協力する機関

Q 喫煙場所の

必要性は？



もとあき 元明 議員



A 隠れて喫煙する火災リスク低減

Q 本町の喫煙場所は特定屋外喫煙場所の設置要件(3つ)を全てクリアしているか。

A ①パーテーションで区分②特定屋外喫煙場所という標識を掲示③役場南側倉庫の最奥で庁舎利用者が通常立ち入らない場所、で要件を満たす。

Q 役場以外の公共施設の喫煙場所設置は、どのように考えているか。

A 屋外に喫煙場所を設ける場合の設置要件はないが、受動喫煙が生じない配慮が必要で、設置は各施設管理者の判断によるものと考えている。

「犯罪・事故抑止の防犯カメラ

Q 本町が設置・管理する防犯カメラの数は。

A 住民自治課管理分28台、公園緑地課管理分9台。於大公園5台、三丁公園4台、各地区では森岡地区7台、緒川地区7台、緒川新田地区3台、石浜地区6台、生路地区0台、藤江地区5台。



▲単なる餌やりで、野良猫をこれ以上増やさないで！

野良猫に餌あげるなら、飼ってあげて！

Q 野良猫の糞尿や庭等を荒らされる等の迷惑事案の対処は。

A 野良猫への餌やりに伴う苦情が町に寄せられたら、原因者にその旨をお伝えする。また、効果的な対策の紹介や猫が嫌がる超音波を発生する猫除け器の貸出しを行っている。

Q インクルーシブ

教育<sup>①</sup>の充実を



すぎしたくにこ 杉下久仁子 議員



A 合理的配慮の充実を図る

Q セカンドステップ研修という情緒表現や相手の感情の読み取りが難しい子どもに対し、問題にぶつかったとき感情を言葉で表現し、対人関係や問題を解決する能力と、怒りや衝動をコントロールできるように計画されたレッスンがある。

A 発達障がいや知的障がいのある子どもが孤立せず、また保護者や教員も子どもとのコミュニケーションで戸惑いや不安を減らす効果があると言われているが、導入の考えは。

A 費用面や有効性等を見極めて慎重に判断する。

Q 発達性ディスレクシアと呼ばれる生まれつき読み書きに困難のある



▲発達性ディスレクシアの一例(読み字障害)

人が約8%いるとの調査結果がある。気づかれず見逃されるケースもあり、不登校につながることもあるが、「早期発見と支援」で防ぐことも可能といわれている。早期発見と支援のできる教員の育成・配置の考えは。

A 就学時健康診断で知能検査を実施する等で配慮の必要な園児を把握する。教員の育成・配置では特別支援教育コーディネーター代表が研修を受け、他の教員へ伝達講習する。また県で毎年発達障害児等基礎理解推進研修を受講する機会がある。

Q インクルーシブ教育推進に向け早期に気づき対応する取り組みは。

A 就学前に家庭と学校で教育相談をし、学校での合理的配慮を検討。毎学期ごとに見直し、充実を図る。

【その他の質問】合理的配慮の実施状況と今後の取り組みは・学校内科健康診断での上半身脱衣の中止を

語句説明

①インクルーシブ教育…すべての子どもが共に教育を受けること

### Q 防災マップの

### 全戸配布を

## A 1万9600部配布



**Q** 防災マップの発行部数と地域を通じて配布した数を伺う。

**A** 令和3年に発行した防災マップは、日本語版2万3千部と多言語版で英語とベトナム語各400部、中国語とベトナム語各200部発行のほか展示用の簡易パネルも併せて作成。全地区に1万5133部とその他公共施設を含め、これまで約1万9600部を配布した。

### 「防災訓練の教訓

**Q** 町内各地区で行われている自主防災会の防災訓練での教訓は。

**A** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響が和らぎ、参加者数が若い世代を中心に増えたため、今後も継続



やまだ しんご  
山田 眞悟  
議員



していきなさいという意見があった。引き続き防災訓練等を継続し、自主防災会の自立や活性化につなげたい。

### 「新町長の政策発表

**Q** 待ち遠しい町長の具体的な政策発表を伺う。

**A** 一番のメッセージは「東浦町をアップデート！ここから、未来へ」。思い描く「誰もがチャレンジできるまち」「すべての人が健康に楽しく過ごせるまち」「子どもの笑顔があふれるまち」の3つの姿に向け、「8つの柱」を掲げた。

①すべての人が輝き、挑戦できるまちへ②誰もが暮らしやすいまちへ③子どもを優しく育むまちへ④災害時にも安心・安全なまちへ⑤自立した元氣なまちへ⑥地域に誇りと愛着を持てるまちへ⑦たくさんの人を引き寄せるまちへ⑧国・県等と連携してまちをアップデート。

これら8つの柱に紐づく政策を進めていきたい。

### Q 子ども医療費

### 対象年齢の拡大は

## A 助成対象年齢18歳までに拡大

**Q** 対象年齢拡大の考えは。

**A** 現在、15歳までの子どもを対象に通院、入院時の医療費自己負担分を助成しているが、令和6年10月からは18歳までに拡大予定。

**Q** スケジュールは。

**A** 6年7月に新たに対象となる子どもの保護者へ交付申請書を送付、9月に子ども医療費受給者証を送付予定。0歳から15歳までは有効期間を延長した受給者証を発送予定。

**Q** 子育て世代へのメッセージは。

**A** 「切れ目のない子どもまんなか応援サポーターのまち」(仮称)の宣言を検討している。



ま せ むねのり  
問瀬 宗則  
議員



### 「発達性読み書き障がいについて

発達性読み書き障がい(ディスレクシア)は、全体的な発達に遅れはないのに文字の読み書きに限定した困難がある学習障がいの中の一つ。知的能力や会話に問題はなく、周りからは障がいに気づかれにくい。読み書きが難しいことで、授業についていくことが難しく、不登校になる等、二次的な学校不適応が生じる障がいといわれる。専門家の調査では児童全体の7〜8%を占める。

**Q** 小中学校で把握しているか。

**A** ディスレクシアを含む学習障がいの診断または疑いのある児童生徒は、小学校で52人、中学校で10人。

**Q** 早く見つけて支援を行い、スキルが確実に向上するつくば方式の導入と専門的な教員育成の考えは。

**A** 個別の対応で支援体制を構築。つくば方式導入は慎重に判断する。

### 子ども医療費助成

### 対象年齢を 18歳までに拡大!



# Q 東浦中学校移転 複合化について



ながさか ともやす  
長坂 知泰  
議員



## A 東浦文化広場を選定している

【東浦町公共施設再配置計画案を問う】  
Q モデル事業「東浦中学校の東浦文化広場への移転複合計画」について立案の形成過程は。

A 現段階の公共施設再配置計画案では、現東浦中学校敷地に、文化センターや勤労福祉会館等を複合化した全町拠点施設を整備する方針に伴い東浦中学校については、移転を検討している。

現東浦中学校は「高潮浸水想定区域」および「洪水浸水想定区域」内に位置し、子どもたちが通学し長期滞在する施設を当該敷地で建て替えることは適切でないと考えている。



また現東浦中学校は学区の北端に位置し、通学距離が長くなる生徒がいること等の課題解消の観点から学区の中央部付近に位置する東浦町体育館のある東浦文化広場を選定したものである。

今後必要となる中長期的な教育活動を可能とする大胆な施設建築を行い、心豊かな生徒が育つ学校にしていきたいと考えている。

Q モデル事業「森岡地区複合施設について、土地の取得予定の用途は。

A 現段階の状況は、(仮称)東浦森岡南部土地区画整理組合設立準備委員会に対し、区画整理地内における公用地確保について検討のお願いをしているところである。

森岡小学校の建替えをはじめ将来の森岡地区の公共施設再編のあり方をも含め、地権者の方に理解いただけるよう努めている。

【その他の質問】  
PTAのあり方を問う

## なるほど 議会の用語



議会だよりを読んでいて、また傍聴していて、議会の会議中に出てくる様々な議会用語、少し難しい言葉もありますよね。今回から不定期で、議会用語解説コーナーを始めます！

### 議員派遣

研修や調査、会議、式典等必要があるときに議員を派遣すること。

### 意見書

町の公益に関することについて関係行政庁に提出できる文書。

### 審査

委員会に任せられた案件について、話し合い、委員会としての結論を出すこと。

### 審議

本会議で議案について、説明を聞き、議論し、表決するまでの過程。

### 質疑

提案された議案への質問。一般質問とは異なり、質疑では賛否を決めるために不明確な部分をただすだけで、自分の意見は言えない。

### 陳情

町政等に意見や要望すること。

### 請願

町政等に意見や要望できる制度。請願の提出には1人以上の紹介議員が必要。



東浦町  
ホームページでも  
解説しています。

### お詫びと訂正

議会だよりひがしうら2023年11月1日号(No.218)に掲載した「常任委員会こんなことを聞きました」(P.9)において、電話交換業務委託事業の委託先名に誤りがありました。お詫びして、訂正いたします。  
【誤】コニック株式会社 【正】コニック株式会社